

学年通信 6月 競再逞真

せっさたくま

豊橋市立羽田中学校 2年生
令和2年6月23日

SDGs(持続可能な開発目標)

2年生の総合的な学習の時間は、SDGs(エス・ディー・ジーズ)について学習していきます。先週、6月19日(金)には、SDGsに17のゴールと169のターゲット(具体的な目標)が設定されていて、2030年までの国際社会の共通目標であることを知りましたね。

今後、さまざまな社会の課題とSDGsとのつながりを知り、「持続可能な世界を築くためには、何をしたらよいのか。」、また、「将来自分はどのように目標達成に貢献できるだろうか。」を考えていきましょう。10年後のみなさんは、社会人としてさまざまな職業に就き、がんばっていることでしょう。SDGsは、将来、世界で主役となって活躍するみなさんに課せられたミッション(任務)ではないでしょうか？

さて、SDGsについて「豊橋市は、どんな取り組みをしているのだろうか？」と調べてみました。豊橋市は、令和元年7月1日(月)に内閣府から「SDGs未来都市」に選定されています。



「SDGs未来都市」豊橋市など31自治体を選定

内閣府は、自治体によるSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組みを支援するため、優れた取り組みを提案した31自治体を「SDGs未来都市」として選定した。2年目となり、県内では豊橋市と愛知県、名古屋市が選ばれた。7月1日には、選定証の授与式を開いた。

地方創生分野の日本のSDGsモデル構築に向け、内閣府が公募し選定した。31自治体のうち、郡山市など10自治体の先導的な取り組みをモデル事業に選んだ。省庁の横断的な支援を行い、成功例を国内外に発信、地方創生の深化につなげる。モデル事業には、上限3000万円の補助もする。

モデル事業にはならなかったが、豊橋市が提案したのは「豊橋からSDGsで世界と未来をつなぐ水と緑の地域づくり」。

発祥地でもある530(ごみゼロ)運動、全小・中学校ユネスコスクール認定など「環境への高い意識と行動力」や8市町村による東三河広域連合など「豊川水系でつながる強い連携」、 「専門性の異なる大学の集積」を地域の特性とした。目ざす将来像に「豊川水系でつながる東三河地域の水環境及び森林環境が持続可能な活動や教育等により保全されている」と「現在から未来へ、豊橋・東三河から世界(開発途上国)へ水道技術が継承され、安全・安心な水が安定的に供給されている」を掲げている。

1年目のSDGs未来都市には、豊田市と浜松市が選ばれている。

【令和元年7月2日(火) 東愛知新聞より】

30年後の未来は？【2020年→2050年】

30年後、みなさんの年齢は43歳、44歳ですね。どんな未来が待っているのでしょうか？



中京テレビの「金曜ロードSHOW!」で6月12日(金)に「バック・トゥ・ザ・フューチャー」、先週6月19日(金)に「バック・トゥ・ザ・フューチャーPART2」が放送されました。

「バック・トゥ・ザ・フューチャー(Back to the Future)」は、1985年のアメリカのSF映画です。略して、「BTTF」「BTF」とも呼ばれています。「バック・トゥ・ザ・フューチャーシリーズ」の1作目で、公開当時アメリカでは「フューチャー現象」と呼ばれるブームが生まれるほど大ヒットしました。同年のアカデミー賞では音響効果賞を受賞し、続編に「バック・トゥ・ザ・フューチャー PART 2」(1989年)、「バック・トゥ・ザ・フューチャーPART 3」(1990年)があります。

「バック・トゥ・ザ・フューチャーシリーズ」は、1985年のカリフォルニア州ヒルバレー(架空の都市)に住む高校生マーティ・マクフライと年の離れた科学者である親友のエメット・ブラウン博士(通称ドク)が、タイムマシン(スポーツタイプの乗用車デロリアンを改造)で過去と未来を行き来して数々のトラブルを解決していく物語です。「PART 2」では、1985年から30年後の未来(2015年)も描かれています。

1989年(平成元年)に高校2年生だった先生は、「PART 2」を池袋の映画館で鑑賞しました。将来「こんな未来が待っているのかもしれないんだ」と、ドキドキ、わくわくしながら見たことを今でも覚えています。

6月26日(金)には、「バック・トゥ・ザ・フューチャーPART 3」が放送されます。日本テレビホームページ(<https://www.ntv.co.jp/movie/>)では、PART 1と2のあらすじを動画で見られることもできます。興味のある人は、ぜひ見てください。

さて、今年2020年から30年後の未来。2050年に日本は、世界はどんな社会になっているのでしょうか？ AIってどうなってるの？ 自動車は空を走ってる？ スマホは所持しなくなってる？ 今は、想像することしかできません。しかし確実に言えることは、みなさんはそれぞれの環境で家族を支える重要な役割を担っていることなのでしょう。素敵な未来を想像していきたいですね。そのためには、今がとても重要になってくると思います。学習や部活動に一生懸命に取り組み、将来活躍できるように力をたくわえましょう。広い視野をもち、いろいろな見方や考え方ができるようになることも大切です。中学校での生活で多くの人と関わり、多くのことを学び、いろいろな見方や考え方のできる人になりましょう。総合的な学習の時間では、SDGsについて学び、世界中の人が幸せに生きていくためにはどうすればよいのかを考えていきましょう。中学生ができることは限られているかもしれませんが、しかし、まず「知る」ことが多くの人を幸せにする第一歩になるのではないのでしょうか？